

報道関係者各位

2017年1月5日

コダマコーポレーションが 3次元CADの最新版 TopSolid'Design 7.10J を1月10日に発売

～ 1月に東京ビッグサイトで開催されるオートモーティブワールドで初公開 ～

国内4,000社にCAD/CAM/CAEシステムを提供しているコダマコーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は1月10日(火)、3次元設計支援システムの最新版である「TopSolid'Design 7.10J」(トップソリッドデザイン)を発売致します。

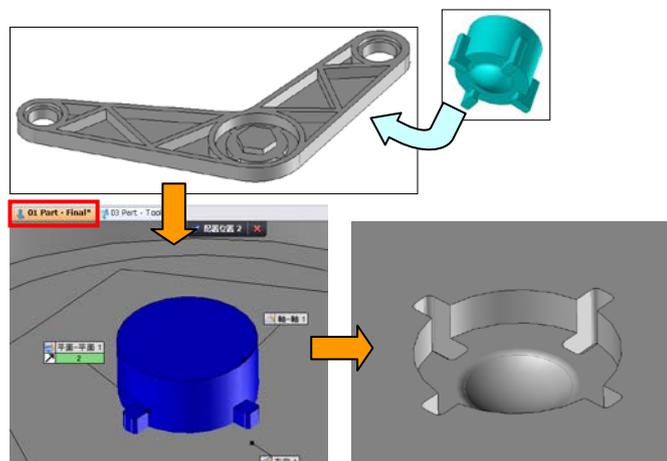
TopSolid'Design 7.10JはフランスのCAD/CAMベンダーであるMissler Software社が開発したシステムです。コダマコーポレーションは、Missler Software社の国内総販売元として開発、販売、サポートを行っています。今回の最新版では、110項目に上る新機能が搭載され、ユーザーの設計効率のさらなる向上を実現する強力なシステムとなっています。

コダマコーポレーションは、1月18日から20日まで東京ビッグサイトにて開催されるオートモーティブワールドに出展し、今回の最新版を初めて展示します。

今回発売する最新版「TopSolid'Design 7.10J」の新機能の内、3つを以下にご紹介します。

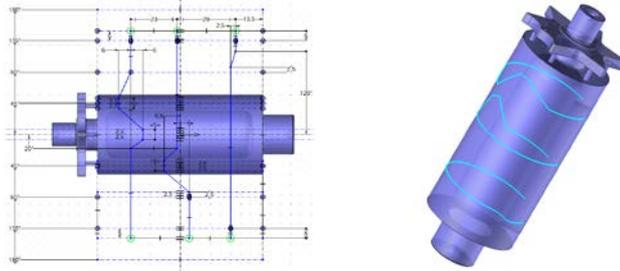
パートドキュメントでの拘束配置に対応

パートドキュメントで、[形状]-[配置]コマンドで、パートやアセンブリドキュメントを配置拘束を使用して配置できます。標準的なボスやポケットの形を事前に3Dモデルとして準備しておくことで、毎回ツール形状を作成する必要がなくなります。



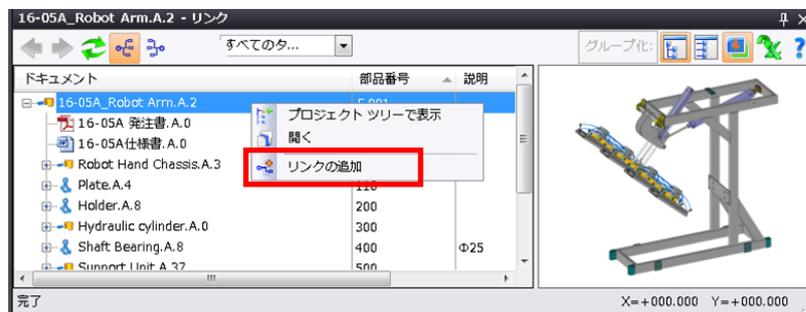
巻き付け曲線を簡単に作成

プロファイルを平面上に展開し、変更して、同じ位置に再度巻付けるコマンド[3D スケッチ]-[オペレーション]-[巻付けウィザード]が追加されました。前バージョンまでは 2D スケッチで展開曲線を作成後に、[巻き付け]コマンドを使用して 3 次元的な曲線を作成する必要がありました。[巻き付けウィザード]を使用することで、1 つのコマンドで巻き付け曲線が作成できるため、操作ステップを削減できます。



内蔵 PDM での TopSolid のドキュメントと TopSolid 以外のドキュメントとのリンク

TopSolid は、製品情報管理(PDM)システム TopSolid'Pdm を内蔵しています。その TopSolid'Pdm で TopSolid ドキュメントと TopSolid 以外のドキュメント (PDF、Excel、Word、等) をリンクできるようになりました。製品仕様書など製品に関する資料をリンクさせることで、該当の資料を簡単に探すことができたり、まとめてパッケージ化をすることができます。



対応している OS Windows 10 Pro、Enterprise、Education (64 bit)
 Windows 8、8.1 Pro 以上、Windows 7 Professional SP1 以上

価格 990,000 円(税別) ~
 年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用権のみの標準価格です。

お問合せ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之

TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp

URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

- * このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。
- * このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。